

3 地方からの便り

新春恒例の出初式 全国各地で実施

全国各地域で、新春を飾る恒例の消防機関出初式が実施されました。

東京消防庁では、1月6日（月）に2003年消防出初式を東京ビックサイト会場において盛大に実施しました。

写真は、その出初式の様子です。



東京消防庁



横浜市消防局



さいたま市消防本部

【コラム】

＜消防出初式の起源＞



新年を迎えると、各地の消防本部においては、毎年恒例となっている消防出初式の起源は、遠く万治2年（1659年）にさかのぼります。

明暦3年（1657年）の大火を契機として万治2年1月4日、時の老中稲葉伊予守正則が、定火消総勢4隊を率いて、上野東照宮前で出初を行って氣勢を挙げたことが、当時、焦土の中にあって苦しい復興作業にややもすれば絶望的な状態にあった江戸市民に、大きな希望と信頼をあたえました。

このことが契機となり、定火消の「出初」は、毎年1月4日、上野東照宮前で行われることとなり、次第に儀式化され、恒例行事となって今日の出初式に受け継がれています。（東京消防庁H・Pより）

「奈良県自主防災組織リーダー研修会」を開催

奈良県 消防防災課



（財）日本防火協会は、奈良県との共催により、平成14年11月8日～9日に奈良市防災センターにおいて、自主防災組織リーダー研修会を開催しました。

国において、東南海・南海地震等が発生した場合は奈良県内の奈良盆地東縁断層帯、生駒断層帯に影響を及ぼす地震の長期評価が公表されたことなどをうけ、奈良県では震災対策を強化しており、そ

の中の一つとして、初めて自主防災組織リーダー研修会が開催されました。

内容は、富士常葉大学講師の小村隆史氏による奈良盆地東縁断層を想定した災害図上訓練（DIG）の実施が行われました。その他、奈良地方気象台の「気象と災害」の講義、五條市庶務課長補佐土田稔氏及び桜井市朝倉台自主防災会会長林輝男氏の体験発表、心肺蘇生法等の実技等を行いました。

参加者からは、「災害図上訓練ではキリキリ舞いしたが、目からウロコの思いであった。」、「今後、地域でも災害図上訓練を取り入れていきたい。」、「各地域で頑張っておられる防災会の方々と話ができ、元気がでた。」等の意見が聞かれました。

講師の方々、参加者の熱心な取り組みにより研修会は無事終了することができました。

「家族・地域の命は私の手で！」

島根県 江津市外7町村消防組合



この度、和木婦人防火クラブでは、「家族・地域の命は私の手で！」をテーマに掲げ、日本防火協会より「婦人防火クラブ員救急講習会」モデル地域の指定を受けたことにより、江津消防署の救急救命士を講師に招き「普通救命講習会」を3回に分けて開催しました。

第1回目は7月10日（水）に行い39名の方が参加され、第2回目には島根県防火クラブ連絡協議会会長さんが特別に参加され、40名が参加し、9月8日（日）に行い、第3回目は、12月8日（日）40名の婦人防火クラブ員が参加、和やかな雰囲気の中で、三角巾、人工呼吸法等の訓練を汗だくになりながらも真剣に取り組んでいました。クラブ員の方々からは、大変有意義な研修会であり



ましたと言う声がたくさん聞かれ、好評でした。

この地区は、昔ながらの住宅地域と、新興住宅地域とが混在する地区で、住民間の連携が難しい地区であるにもかかわらず、融合が図られたクラブとして管内で最も活動の活発な地区です。婦人防火クラブの会長は「この様な活動を通じて、防災・防火意識の高揚に役立ちたい。」と話されていました。

女性（婦人）防火クラブ員が街頭広報を実施

埼玉県 久喜地区消防組合久喜消防署



当地区管内の女性（婦人）防火クラブ員15名が、平成14年11月9日（土）午後1時30分からJR久

喜駅並びに東武久喜駅前広場において、全国秋の火災予防運動の一環として久喜消防職員と一緒に街頭広報を行いました。当日クラブの皆様は、揃いの法被を着て強風の中、乗降客や通行客に微笑みながら広報物の防火ティッシュや標語入りの「災ばし」(?)を配り火災予防をPRいたしました。改めて火災期に入ったことを認識した人々も大勢おり、実のある消防広報活動が出来ました。

少年消防クラブ土曜閉校に伴う防火訓練を実施

大阪府 泉佐野市消防本部



泉佐野市消防本部では、平成14年11月10日に泉佐野市立中央小学校が実施した校区の児童を対象にした子供会イベントに消防本部としても参加し、子供たちに楽しんでもらいながら、防火のPRを実施しました。

この催しは、学校の土曜閉校に伴い、子供達にゆとりを感じてもらうため、校区の子供会役員が企画し、小学校のグラウンド内にミニサッカーや縄跳び大会、たこ焼きコーナー等を設け、子供達が自由に遊べるようにしたものです。消防コーナーでは、ポンプ車を設置し、ポンプ車の体験乗車や実際の現場外套に触れるなどしながら、消防業務に対する理解を求め、また、水消火器による風船割りコーナーをも設置し、遊びながら「消す」ことの大切さを学んでもらうとともに、火災予防の重要性を広報しました。

当日、参加した消防職員は、子供達の素晴らしい笑顔が火災により消えることのないよう、多数の参加者を相手に奮闘していました。

「それいけ！しょうぼうたい」

広島県 三原市消防本部



世羅西町の小国保育所において、防火研究発表会が行われました。この発表会に、小国保育所つばき分園の園児・職員が作詞、作曲した「それいけ！しょうぼうたい」の歌が披露されました。この曲は、軽快なリズムと乗りの良い歌で、防火パレードにも、拍子木に合わせて元気に歌い、防火防災のPRに務めています。

※この楽譜等については、世羅西町役場総務課（浅倉）にお問い合わせください。

TEL：08473-7-2111

それいけ！しょうぼうたい

作詞：つばき分園の園児・職員
作曲：つばき分園の職員

1. おりょうり たばこ くさやき はなび

いろいろ あるよ ほら だいじな ひのこ

ポポーポ もえる ポポーポ もえる

あかい あかい ひのこさん

ゴゴゴ もえる ゴゴゴ もえる

こわい こわい ひのかいじゅう



2. やきいも たきび ろうそく でんき

いろいろ あるよ ほら だいじな ひのこ

ポポーポ もえる ポポーポ もえる

あかい あかい ひのこさん

ゴゴゴ もえる ゴゴゴ もえる

こわい こわい ひのかいじゅう



3. しゅつどう しょうぼうたい サイレンならし

たすけにいくよ ほら だいじな いのち

ううーう ううーう ううーう ううーう

いそげ いそげ しょうぼうたい

しゅしゅーしゅ しゅしゅーしゅ しゅしゅーしゅ しゅしゅーしゅ

まもれ まもれ いのち

※ しゅしゅーしゅ しゅしゅーしゅ しゅしゅーしゅ しゅしゅーしゅ

まもれ まもれ いのち

それいっ!! しょうぼうたい

Handwritten musical score for the song "それいっ!! しょうぼうたい". The score is written on six systems of two staves each (treble and bass clef). The first system shows the instrumental introduction. The second system includes the first line of lyrics: "しょうぼうたい しょうぼうたい しょうぼうたい". The third system includes the second line of lyrics: "しょうぼうたい しょうぼうたい しょうぼうたい". The fourth system includes the third line of lyrics: "しょうぼうたい しょうぼうたい しょうぼうたい". The fifth system includes the fourth line of lyrics: "しょうぼうたい しょうぼうたい しょうぼうたい". The sixth system is empty.

目次

- [1 最近の消防庁予防関係通知等（12月～1月中）・・・](#)
- [2 自治体消防55周年記念事業日程等決まる](#)
- [3 地方からの便り](#)
- [4 あなたも危険物取扱者・消防設備士に](#)
- [5 日本防火協会からのお知らせ](#)